

工事成績

(弓削商船高専 (下弓削) ライフライン再生 (排水設備等) 工事)

会社名: _____

I) 工事成績の平均点

以下の様式に従い、土木一式工事の工事成績について、工事成績評定の完成日を基準として、年度毎の平均点を算出する。

発注機関：工事成績相互利用登録機関	平成 29 年度	平成 30 年度	当該年度
a：各年度の工事件数	a 1 =	a 2 =	a 3 =
b：各年度の工事成績の合計点数	b 1 =	b 2 =	b 3 =
x：各年度の平均点 $x = b / a$	x 1 =	x 2 =	x 3 =
y：平成29年度以降の平均点 $y = (b 1 + b 2 + b 3) / (a 1 + a 2 + a 3)$	y =		

注 1 工事成績相互利用登録発注機関は、国土交通省の以下のホームページを参照すること。
公共建築工事に関する工事成績の相互利用について

(http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk2_000001_1.html)

なお、該当工事がない場合はその旨を記入の上、提出すること。

注 2 各年度の平均点及び平成 29 年度以降の算出にあたっては、小数点以下第 2 位を四捨五入する。

注 3 工事成績評定の通知書の写しを年度毎に整理して添付すること。

II) 工事の品質に関わる重大な問題の有無

以下の様式に従い、文部科学省、所管独立行政法人及び国立大学法人等に対し、過去 2 年以内に完成・引渡しを行った工事目的物で、引渡し後に、工事の品質に係わる重大な問題が発生した事例についての有無を記載すること。また、判断できない事例がある場合は、有・無欄は選択せず、その事例について具体的かつ簡潔に記載すること。

重大な問題が発生した事例	有 ・ 無
--------------	-------

○ 事 例

工 事 名		発 注 者	
完成年月日	平成 年 月 日	引渡年月日	平成 年 月 日
具体的な内容 (発生時期, 発生場所, 内容, 原因, 対応状況等)			

注 1 「重大な問題」とは、以下のア) ~ 工) に記載する事項である。

ア) 重大な人身被害を生じた事故がある場合

イ) 重大な人身被害を生ずる蓋然性の高い物的事故が発生したことがある場合

ウ) ア) 又はイ) の事故を生ずる蓋然性の高い工事目的物の欠陥が発見された場合

エ) 上記の他、安全性に係る不具合が数ヶ月にわたり改善されず繰り返された場合

注 2 「所管独立行政法人及び国立大学法人等」とは、入札説明書の別表 1 に記載する機関をいう。